岐阜県主催　ケアラー、ケアラーに関心のある方、福祉関係者向け

ケアラー支援シンポジウム

ひとりで抱え込まない、みんなで支える社会へ

開催日時：令和8年11月5日(木)14:00～16:00

- 開催会場：岐阜県図書館多目的ホール(岐阜市宇佐4-2-1)
- 参加費：無料
- 対象：ケアラー(家族を支えている方)、福祉関係者等どなたでも可
- 定員：296名(先着順)

プログラム

14:00 トークセッション「家族のケアを、ひとりで抱え込まないために」
15:45 質疑応答
16:00 閉会

「ひとりで抱え込まない社会」を実現するために、ケアラー当事者、支援者、学識者が、現状や課題、私たちにできる支援について語り合います。

登壇者紹介(ほかにケアラー当事者1名が登壇予定)



・津止(つどめ) 正敏(まさとし) 氏

立命館大学名誉教授
(一社)日本ケアラー連盟代表理事

京都市社会福祉協議会・立命館大教授を経て2019年4月より現職。
著書『男が介護する－家族のケアの実態と支援の取り組み－』、『ケアメンを生きる－男性介護者100万人へのエール－』、『しあわせの社会運動－人がささえあうということ－』など。



・太田黒(おおたぐろ) 周(しゅう) 氏

NPO法人てとりん副代表理事
(一社)日本ケアラー連盟理事

2012年より現職。2014年に、日本で初めてのケアラー支援のカフェ型常設拠点「家族介護者支援センターてとりんハウス」を開設。センター内で、相談、ピアサポートの場づくり、ケアラーの仲間づくり等の活動に取り組む。2023年、ケアラーのエッセイを集めた「かすがい介護エッセイ作品集」を編集・発行。



ファシリテーター

・西村(にしむら) 知穂(ちほ) 氏

フリーアナウンサー(NTB所属)

東海地方を中心に、イベント・式典MC、CMナレーター、ラジオパーソナリティ、テレビリポーターなど幅広く活動。現在は、恵那観光大使も務め、地域の魅力発信にも力を注いでいる。
1995年ACC中部CM合同研究会タレント新人賞、2002年同タレント賞受賞。

申込方法：右の二次元コードから申込フォームでお申し込みください。 URL：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSec6LdDV8LZKkvxQ-3qwOj9OWEzewViLRYlaYmbNE0cV4Oosg/viewform?usp=publish-editor

電話、FAXでもお申し込みいただけます(氏名、電話番号をお伝えください)
お問合せ・申込先：株式会社ADベイシス　電話058-264-4222　FAX058-264-4221

申込締切：令和8年11月2日(月) 先着順。定員になり次第締切

お申し込みはこちら

駐車場：無料駐車場あり(公共交通機関のご利用にご協力ください)
最寄り：JR西岐阜駅／岐阜バス「県美術館」

主催：岐阜県地域福祉課　TEL 058-272-8435